

The Wall Street Journal 19th March 2020

米政府のコロナ対策、検査拡大よりも「社会的距離」の重要性強調へ

The Wall Street Journal

By Stephanie Armour

2020年3月20日 00:46 JST

新型コロナウイルスの感染封じ込めを巡り、ドナルド・トランプ米政権は優先的戦略としてソーシャル・ディスタンス（社会的距離の確保）を重視する計画だ。政権関係者が明らかにした。政権は最近まで、封じ込め策として広範なウイルス検査の実施を強調していたが、方針を転換する。

全米で検査試薬や原料の供給が細る中、ホワイトハウス関係者はここに来て、検査対象として65歳以上の高齢者、前線で働く医療従事者、症状が見られる入院患者を優先する考えを示し始めている。

ユタ、ミネソタ両州の保健当局は既に、検査対象を制限しなければならないと言明。トランプ政権高官は、優先条件に合致しない人々の大部分が長く検査を待たされているため、連邦政府は社会的距離を確保することの重要性を強く打ち出す計画だと述べている。

この政府高官は今週、診断は重要だが、重点的に強調すべきではないとし、地域でのウイルス感染を阻止するためには社会的距離戦略の方が重要だと指摘。「人々がまるで特効薬かのように検査に注目することは望まない」とし、「個人が本当に社会的距離を置くことが成功の鍵となる」と語った。

政権は今週に入り、社会的距離の確保を強調している。トランプ政権関係者はこれまで、広く検査を実施するとし、米国人は検査を活用すべきと呼び掛けてきたが、そうした姿勢を一転させている。

社会的距離の確保とは、集会を小規模なものに限定したり企業や学校を閉鎖したりし、互いに約2メートル離れた距離を保つことで、忙殺される病院の負担を減らすために強調されている。公衆衛生専門家の間では、こうした手法は長期的に経済の重荷となり、局地的な集団感染の発生を特定するのが難しくなる可能性があるとの見方も出ている。

韓国やシンガポールなど他国では、感染者を特定して隔離する上で検査が奏功している。香港では数千人を検査して隔離措置を取り、18日時点で感染者数が200人を下回った。

米疾病対策センター（CDC）のロバート・レッドフィールド所長はここ数週間、新型コロナウイルスの感染拡大を抑えるため、米国で広範な検査を実施することの重要性を訴えてきた。米国内では既に 7000 人余りの感染が確認されている。

Copyright ©2019 Dow Jones & Company, Inc. All Rights Reserved.

87990cbe856818d5eddac44c7b1cdeb8

WUP 本部事務所カナダの Ben が紹介してくれた。公園利用での注意事項イラスト NRPA



NRPA : 米国リクリエーションと公園協会 National Recreation and Park Association

Do not use parks or trails if you are exhibiting symptoms

Be prepared for limited access to public restrooms or water fountains

Share the trail and warn other trail users of your presence and as you pass

Follow CDC's guidance on personal hygiene prior to visiting parks or trails.

Observe CDC's minimum recommended social distancing of 6' from other persons at all times.

公園や緑道・トレイルの利用に関して

症状を示している場合は、公園や歩道を使用しないでください。

公衆トイレや噴水への利用が制限されている場合があります。

緑道やトレイルを利用するときは、お互いに他の利用者に注意してください。

公園や緑道・トレイルを利用する前に、CDC の個人衛生ガイダンスに従ってください。

CDC が推奨する約 2 m の社会的距離を常に守るようにしてください。